

2023年度 兵庫大学地域活動報告

ボランティアセンター理念・目的

兵庫大学ボランティアセンターでは、ボランティア活動の3原則といわれる「自発性」「無償性」「利他性」をもとに、大学で学んだことを活かし、地域社会の諸課題を解決するために、考えるだけでなく自ら行動し、市民としての社会的役割を果たすことをボランティア活動の目的としています。

NO.1 なごみカフェ



なごみカフェは、認知症者とその家族の方たちと共に認知症を考える場として発足しました。大学教員の専門性を活かしたミニレクチャーと、学生と参加者が生豆焙煎から協力して準備し、炊きたてコーヒーを味わいながら語り合う2部構成で実施しています。学内での実施のみならず、大学から飛び出し「県営住宅」や「介護福祉施設」などでも実施し地域の方々との交流をしました。



NO.2 加古川てらこや



大学生・こども・大人の3世代が協力しながら、地域の子どもの見守る「てらこや」を加古川で実施し、子どもたちへの事業を通じて地域のまちづくりに貢献します。

2023年度は、日岡山公園で加古川市内の小学生達と日本や世界の文化、伝統を楽しく遊びながら学びました。モロッコの鬼ごっこ「にわとりといも虫」、フィリピンの鬼ごっこ「パンタランタン」、フィンランドの「モルック」と、公園内での宝探しを行い、約30名の小学生達が楽しく過ごしました。

NO.3 ひらおか寺子屋塾

平岡町をよくする会主催のひらおか寺子屋塾では、見守り支援や教科指導等の支援を行い、地域の子どもたちが自立して自主的な学習ができるようにすることを目標に活動しています。

毎月第2・4土曜日に兵庫大学で開校し、兵庫大学の学生がボランティアとして子どもたちと交流をしています。

8月には兵庫県いなみ野学園特任講師の原田靖子先生による鈴虫の生態や飼い方について学ぶ勉強会が実施されました。





地域ボランティア活動状況

いなみの冬景色2023

12/2 (土) に、いなみ文化の森で「いなみの冬景色2023」が開催されました。

当日はたくさんの地域住民の方が参加され、夜のイルミネーション点灯式では花火が打ちあがりました。

兵庫 大学 から4名の学生ボランティアが参加し、地域住民と交流を行いながら、イベントの運営をお手伝いしました。



リビング姫路25thミライノヒメジSPECIALCHRISTMAS

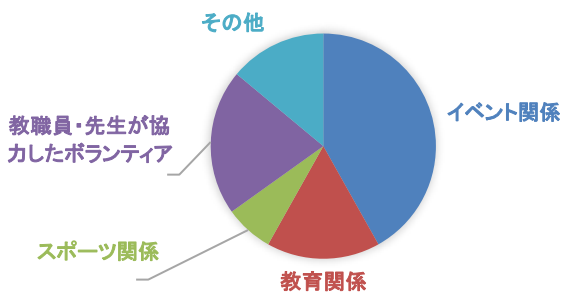
12/16 (土)、17 (日) にアクリエ姫路でリビング姫路の25周年を記念し、親子対象の感謝際イベント「リビング姫路25thミライノヒメジSPECIALCHRISTMAS」が開催されました。
兵庫 大学 から5名の学生ボランティアが参加し、運営スタッフとしてワークショップで子どもたちと交流をしました。

調査データ & 活動実績

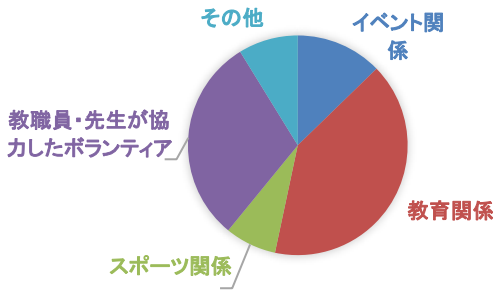


年間を通してのボランティアの依頼件数と学生派遣数を調査しました！
では、早速調査データを確認してみましょう。

ボランティア依頼数



学生派遣数



平成27年から令和4年までのボランティア活動実績を調査しました！
コロナ禍は依頼数が減少していましたが、徐々に回復していることがうかがえます。

